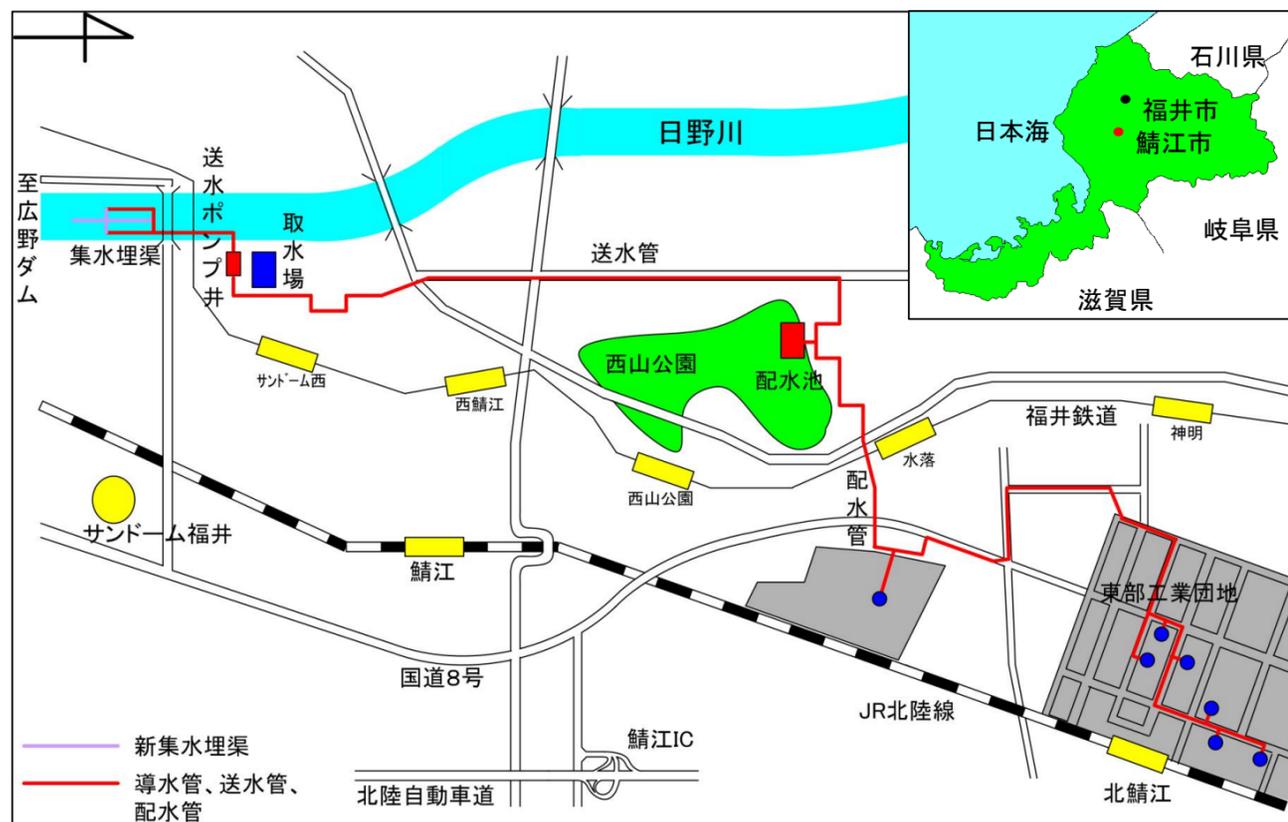


設備概要	
水源	日野川伏流水(広野ダム)
取水地点	鯖江市舟津町
給水能力	40,000m ³ /日
水利権	0.5m ³ /秒
給水開始時期	昭和50年12月
給水区域	鯖江市および隣接市町
送配水管路長	約8.1km
本体工事	昭和47～51年度 (事業費約20億円)
ろ過装置	平成2～4年度 (事業費約6億円)
新集水埋渠	平成25～27年度 (事業費約5億円)

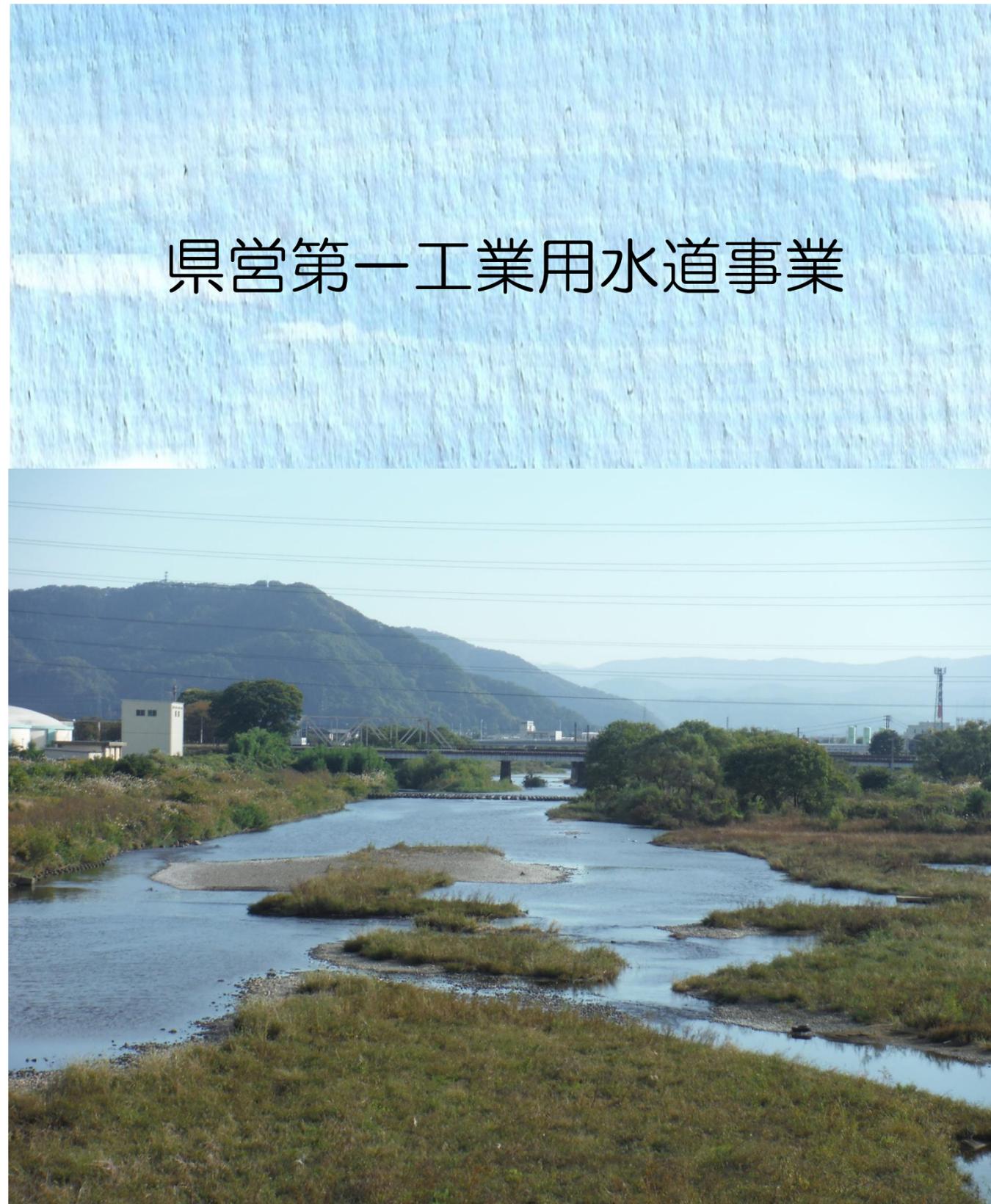
施設概要		
取水施設	集水埋渠	Φ900mm L=272m巻線型SUSスクリーン
	導水管	Φ1,200mm L=606mヒューム管
送水施設	取水場	延面積461.52m ² 鉄筋コンクリート造2階建
	送水ポンプ室	12.2m×7.0m×10.0m 鉄筋コンクリート造
	送水ポンプ	Φ350mm×160kW×42m×16.7m ³ /min×3台 水中ポンプ
	送水管	Φ800mm L=1,845m 鋼管 Φ800mm L=1,576m 鋳鉄管 計3,421m
配水施設	配水池管理棟	延面積479.69m ² 鉄筋コンクリート造(地下1階)鉄骨造(1.2階)
	ろ過装置	特殊長繊維式ろ過装置 (ろ過器) 10塔×5ユニット (処理能力) 原水濁度400度→処理水濁度20度以下 処理水 43,200m ³ /日
	排水処理装置	
	配水池	15m×30m×5m 鉄筋コンクリート造
配水管	配水管	Φ700mm L=1,302.8m 鋳鉄管 Φ450mm L=2085.3m 鋳鉄管 Φ400mm L= 401.0m 鋳鉄管 Φ300mm L= 3.2m 鋳鉄管 Φ200mm L= 197.0m 鋳鉄管 Φ150mm L= 675.2m 鋳鉄管
		計 4,664.5m



日野川地区水道管理事務所
〒915-0863
福井県越前市大塩町62字6-2
TEL : 0778-22-0301
FAX : 0778-22-0641
E-mail : hinogawa@pref. fukui. lg. jp

産業労働部公営企業経営課
〒910-8580
福井県福井市大手3丁目17-1
TEL : 0776-20-0535
FAX : 0776-20-0663
E-mail : koueikigyo@pref. fukui. lg. jp

県営第一工業用水道事業



福井県産業労働部
日野川地区水道管理事務所



概要

県営第一工業用水道事業は、昭和50年12月より鯖江東部工業団地等の各企業へ工業用水の供給を一部開始し、昭和53年4月から全て給水しています。それ以前は、工業用水のほとんどを地下水に依存しており、地下水の水質悪化や地盤沈下の恐れがありました。工業用水は広野ダムの放流水を日野川河床に設置された集水埋渠設備から取水し、鯖江市水落町の配水池において繊維ろ過装置を通して除濁処理を行った後、各企業に給水しています。このようにして、県営第一工業用水事業は地域の産業の発展を支えています。

集水埋渠とは

集水埋渠とは、上水道や工業用水等の取水のため、河川敷の河床下や旧河川敷などの地中に集水管を埋設して、伏流水や自由水面を有する地下水を取水する方法のことです。河川の表流水を取水する方法と比較すると、濁水等による水位低下の影響を受けにくいことや、ゴミが詰まりにくくメンテナンス性に優れている等のメリットがあります。

県営第一工業用水道事業では、平成25年7月から平成27年5月にかけて集水埋渠の更新工事を行いました。



巻線型SUSスクリーン管。この管は周囲に細かい隙間があり、その隙間から伏流水を取水します。



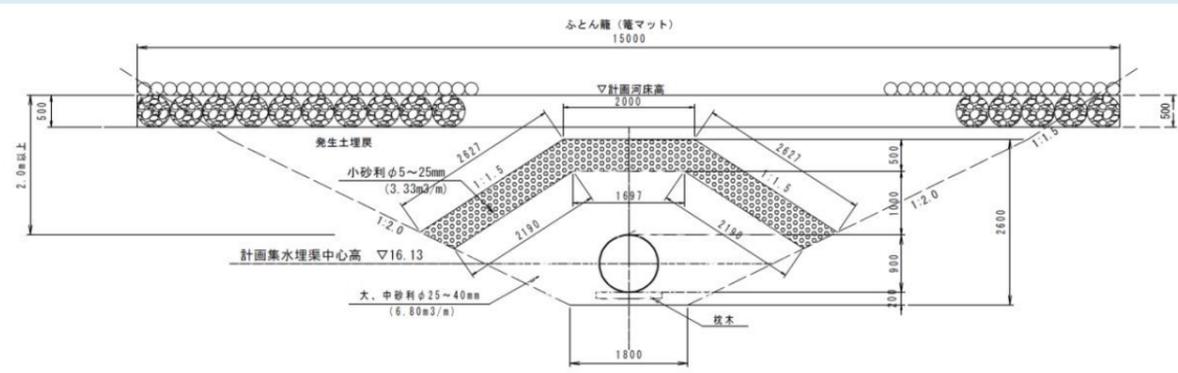
巻線型SUSスクリーン管を継手しながら川底に設置しています。



集水埋渠の周囲に、内側から外側へ大砂利、中砂利、小砂利の順にそれぞれ50cm以上充填します。



さらに金属製のかごの中に石を並べたふとんかごを設置し、最後に周囲の土砂により河床を整えています。



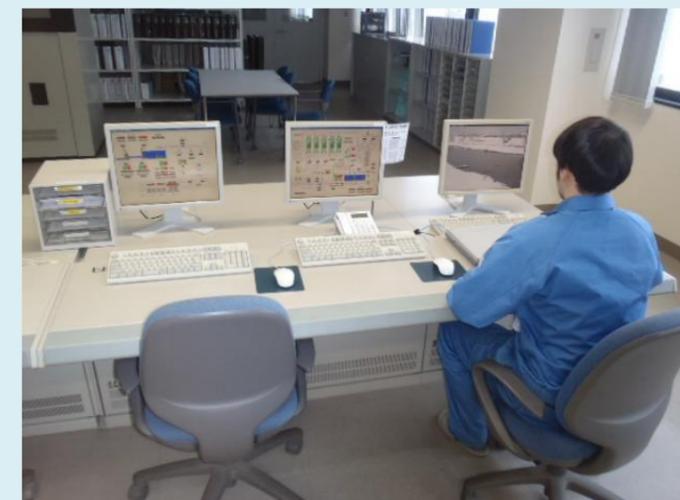
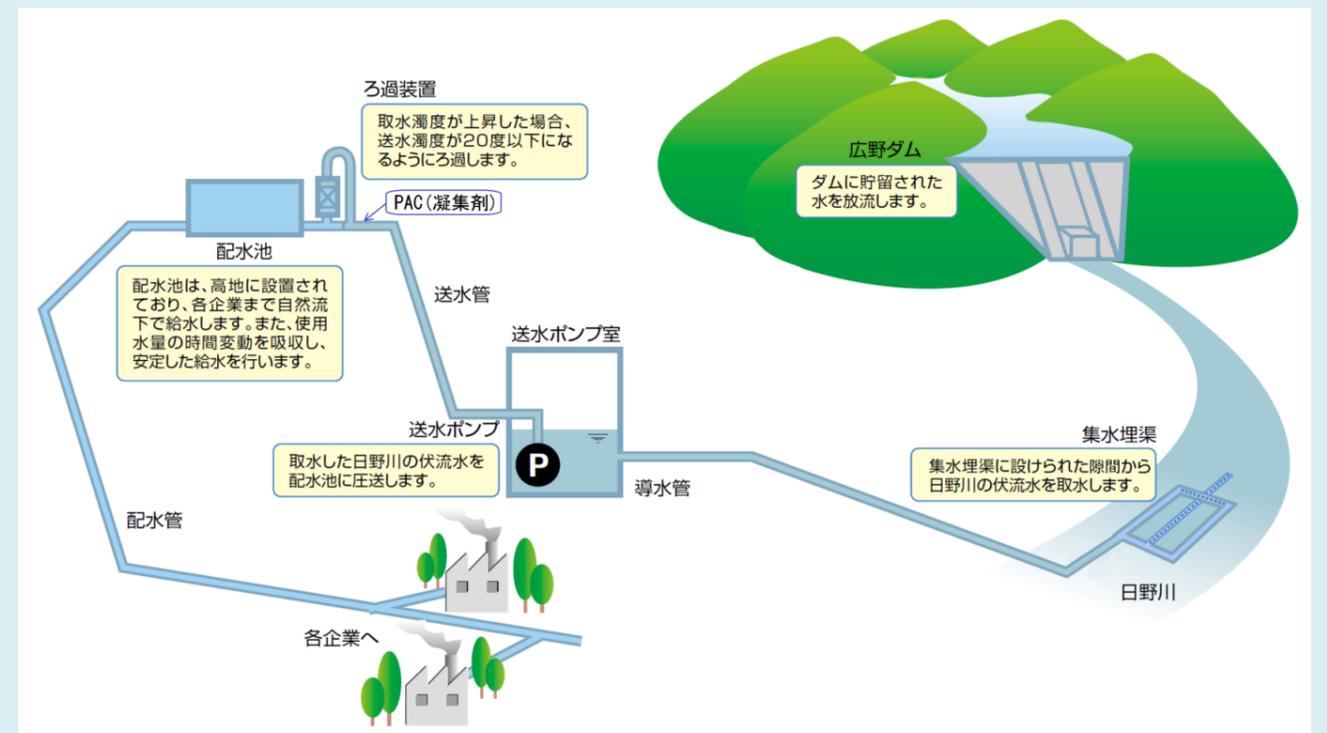
県営第一工業用水道のしくみ



除濁用繊維ろ過装置



広野ダム(県土木部管理)



中央監視室



送水ポンプ(点検中)